

# 創業計画書

[平成〇年〇月〇日作成] ☆

この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。  
 ☆ お、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。  
 ☆ 手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。  
 ☆ 書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

お名前 株式会社 ○○○○

## 1 創業の動機 (創業されるのは、どのような目的、動機からですか。)

・介護サービス分野でのこれまでの経験を活かし、より自分がやりたい介護をしたいと考えたため。	公庫処理欄
・必要な人材が確保できる目途がたったため。	

## 2 経営者の略歴等

年月	内容	公庫処理欄
平成〇年〇月	〇〇専門学校卒業	
平成〇年〇月~	(株)〇〇商事 6年勤務	
平成〇年〇月	〇〇ケアサポート(テイクサービス) 5年勤務(現在の月給25万円)	
平成〇年〇月	開業予定	

過去の事業経験

事業を営んでいたことはない。  
 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。  
 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。  
 (⇒やめた時期: 年 月)

取得資格  特になし  有 (介護職員初任者研修修了(旧ホームヘルパー2級))

知的財産権等  特になし  有 (  申請中  登録済 )

## 3 取扱商品・サービス

取扱商品の内容	割合	公庫処理欄
① 通所介護サービス(小規模)	(売上シェア 80%)	
② 介護予防通所介護サービス	(売上シェア 20%)	
③	(売上シェア %)	

セールスポイント

・訪問介護事業者(〇〇ヘルパーステーション)と連携することで、通所と訪問を効果的に組み合わせることができ、多様な利用者のニーズに対応することができる。

## 4 取引先・取引関係等

フリガナ	取引先名(所在地等)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件	公庫処理欄
販売先	一般個人(自己負担) (〇〇駅周辺の住民)	10%	0%	即金 日々	日回収
	一般個人(介護保険) (〇〇駅周辺の住民)	90%	100%	末日 翌々月23日	日回収
	ほか 社	%	%		
仕入先	( )	%	%		
	( )	%	%		
	ほか 社	%	%		
外注先	( )	%	%	日々	日支払
	ほか 社	%	%	日々	日支払

人件費の支払 末日 翌20日支払(ボーナスの支給月 月、 月)

・販売先・仕入先との結びつきがあれば記入してください。  
 契約書・注文書などがあれば添付してください。  
 ・販売・仕入条件について確認しておく必要があります。  
 立地選定理由についても触れてください。

・借入金の返済元金はここから支払われることになります。  
 ・個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。

## 5 従業員

常勤従業員の数(法人の方のみ)	1人	従業員数(うち家族)	3人	パート・アルバイト	4人
-----------------	----	------------	----	-----------	----

## 6 お借入の状況 (法人の場合、代表者の方のお借入れ(事業資金を除きます。))

お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
〇〇銀行△△支店	<input type="checkbox"/> 住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	96万円	24万円
	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円

## 7 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、備品、車両など(内訳)	840万円	自己資金	390万円
・施設内装工事(〇〇社見積のとおり)	500	親、兄弟、知人、友人等からの借入(内訳・返済方法)	万円
・車両購入(〇〇社見積のとおり)	150		
・什器・備品類(〇〇社見積のとおり)	100	日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入 元金8万円×88回(年〇.〇%)	700万円
・敷金、保証金(物件説明書のとおり)	90	他の金融機関等からの借入(内訳・返済方法)	300万円
		〇〇銀行 元金5万円×60回(年〇.〇%)	
商品仕入、経費支払資金など(内訳)	550万円		
・人件費支払	400		
・広告宣伝費等諸経費支払	150		
合計	1390万円	合計	1390万円

金額は一致します。

## 8 事業の見通し(月平均)

	創業当初	軌道に乗った後(〇年〇月頃)	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
売上高①	210万円	273万円	<創業当初> ①売上高 介護保険報酬平均単価30,000円×延べ70人=210万円
売上原価②(仕入高)	17万円	22万円	②原価率 8% 人件費は、従業員数もわかるようにしてください。
人件費(注)	120万円	155万円	③人件費 代表者1人、従業員3人、パート4人 (代)20万円+(従)20万円×3+(パート)10万円×4=120万円 家賃 5万円 支払利息(内訳) 700万円×年〇.〇%÷12ヵ月=〇万円 300万円×年〇.〇%÷12ヵ月=〇万円 計3万円
家賃	25万円	25万円	その他光熱費、消耗品費等 40万円
支払利息	3万円	3万円	<軌道に乗った後> ①創業当初の1.3倍(勤務時の経験から) ②当初の原価率を採用 ③人件費 従業員1人、パート1人増 35万円増 ④その他経費15万円増
その他	40万円	55万円	(注)個人営業の場合、事業主分
合計③	188万円	238万円	支払利息(月間)は、「借入金×年利率÷12ヵ月」で算出しま
利益①-②-③	5万円	13万円	

ほかに参考となる資料がございましたら、計画書に添えてご提出ください。